

学校教育目標

しなやかな心で なかまと共に学び合い
未来をつくりだす子

めざす子どもの姿（めざす子ども像）

- 1 力を合わせて学び合い、互いの力を高め合う子ども
- 2 最後まで粘り強く取り組む子ども
- 3 自らの学びをよりよい方向へと調整できる子ども
(自らの力を高めようと**挑戦**し続ける)
(よりよい自分になるために努力し**前進**する)
- 4 正しく判断し行動できる子ども

学校経営方針

めざす教職員集団

チーム朱三

チームとして「つながり、 つたえ、 つくりだす」 教職員集団

チームの一員として「つとめ」、個々の力を最大限に發揮し、学校教育目標達成に向けて、常にチームとして進んでいくことができる教職員集団

<4つの「つ」>

◎つとめる：教職員の職責を自覚し、研鑽することで、教育の質を高める。

「教職員の言動そのものが教育である」

○つながる **共有**：めざす子どもの姿・目標→実態や情報→教育課題→課題解決の方策
→成果と新たな課題→見通しと具体的な取組→新たな目標…

○つたえる **コミュニケーション・会話**：横とたてのつながりの強化
学年、学年間、各校務分掌での連携

○つくりだす **朱三小の豊かな学び・健やかな成長**：組織力の強化



学校教育の基本方針

～自らの『生きる力』を育む

「確かな学力」, 「豊かな心」, 「健やかな体」の調和のとれた育成のために～

「朱三校のあいうえお」

「あいさつ」	挨拶しよう
「いっしょけんめい」	一生懸命がんばろう
「うんどう」	体も心も動かそう
「えがおいっぽい」	笑顔の花を咲かせよう
「おもいやり」	思いやる心をもとう

今年度の取組の重点

○校内研究活動の推進

- ・学びの質を高め、学ぶ楽しさ、わかる喜びが実現できる授業展開の工夫
- ・算数科、算数チャレンジの取組の推進による基礎的・基本的な知識・技能の習得と活用能力の育成
- ・「言語活動」の充実のための意図的・効果的な話し合い活動（ペア、グループ、集団等）の設定
- ・学習課題（めあて・目標）に応じた「まとめ」「振り返り」の徹底を通じた思考力・判断力・表現力の育成と学びに向かう力の育成
- ・GIGAスクール構想のもと、ICT機器の活用と交流等の対面のよさを生かしたより質の高い学びの構築

○「しなやかな道徳」教育研究（令和2年度・3年度）

- ・校種間連携・接続の推進、中学校ブロックでの取組
- ・研究主任、道徳教育推進教師、道徳主任の連携・協働による研究体制の構築
- ・道徳科を軸としたカリキュラム・マネジメントの推進
- ・道徳科における多様な指導方法による授業改善
- ・研修会及び公開授業

○生徒指導

- ・生徒指導の三機能を生かした教育活動の推進
- ・チームとして推進する組織的な生徒指導
- ・「みそあじ」の共通実践・・・成果が実感できる、可視化できる取組
　　みだしなみ：姿勢
　　そうじ：全教職員による清掃活動
　　あいさつ：自分からあいさつできる「あいさつできたかな」
　　時間を守る：授業時間45分で指導しきる、「さんぽ」の音楽の合図

○英語活動・外国語活動

- ・専科指導、担任との協力指導（T T）、重点単元の設定等効果的な指導の構築
- ・専科指導、ALTとの協力指導等効果的な指導の構築

○社会に開かれた教育課程の推進

- ・目指す資質・能力を明確にしたカリキュラム・マネジメントの推進
　　対話する力 課題を解決する力 PDCAサイクルによる推進
- ・目標を地域全体で共有し、学校・保護者・地域と連携・協働
　　学校運営協議会、PTA活動との連携・協働
- ・地域の教育力を生かした学習の展開
- ・エコ学区の取組：ビオトープの活用

○新型コロナウイルス感染症拡大対策を徹底した学校教育活動の見直し、継続

「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準の下、組織的・計画的な安全管理・健康管理を徹底する。

○働き方改革の推進

確かな学力

- (1) すべての児童が基礎的・基本的な知識・技能を習得
 - ・日々の授業における学力保障の取組 スキルタイム、朝読書
- (2) 学びの質を高める
 - ・算数科の研究を柱とした育成
 - ・総合的な学習の時間の再編成
 - ・ICT機器の活用による「情報活用能力」の育成
- (3) 自学自習の習慣化
 - ・日々の授業と家庭学習の連動を通じた自学自習の習慣化
 - ・系統立てた家庭学習
 - ・学力に結び付く効果的な取組 学習クラブの活用
 - ・ICT機器や自主学習ノートを活用した予習・復習等、計画的な取組の実行
- (4) 「困り」を抱える子ども一人一人に対する支援
 - ・個別の指導計画の活用
 - ・総合育成支援員、SC、SSWの効果的な活用
- (5) プログラミング教育の推進

(6) 校種間連携・接続の推進

- ・「生き方探究パスポート」の活用による、学習状況やキャリア形成についての見通しや振り返りの促し、幼稚園から高等学校までの系統的な指導
- ・よりよい人生や社会を創造していくために努力する態度や意欲を培うことができるようキャリア教育の充実
- ・スタートカリキュラムの推進による保幼小の連携を生かした接続

豊かな心

(1) 「公共の精神」に基づく態度を育む：組織的に取り組む規範意識の育成

- ① 児童一人一人を大切にする学級経営、支え合い高め合う集団づくり
- ② 学習規律の確立、学習集団の形成
- ③ 基本的生活習慣の確立、家庭との連携
- ④ 「学校いじめの防止等基本方針」に基づく
「手遅れのない対応」「心の通った指導」の徹底
「いじめ」をしない、許さない、見逃さないことの徹底
- ⑤ 情報モラル学習の系統的指導

(2) 人権尊重の精神と態度の育成

「いのちの日」、人権集会等取組、一人一人が大切にされる教育活動

(3) 主体的、自発的な行動ができる児童の育成

- ① 学級指導、代表委員会、児童会、クラブ活動、委員会活動、部活動を通して育成
- ② たてわり活動の推進

(4) 感性・情緒を育む教育の充実

体験活動、特別授業による本物・人とのふれあいの重視

健やかな体

(1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の徹底、自ら判断して行動、実践

(2) 運動やスポーツの実践と体力の向上

- ① 達成感や成就感を味わい、生涯体育・生涯スポーツにつながる取組の実践
- ② 業間体育・部活動の充実

(3) 保健教育の充実

- ① 望ましい生活習慣をつけようとする児童の育成と保護者への働きかけ
- ② けがや病気の原因、予防法を正しく理解し、実践できる力の育成
- ③ 薬物乱用防止教室の継続 教職員の指導力・子どもの自己指導力の向上
「薬物乱用防止教育スタンダード」の活用
- ④ 家庭・地域・関係機関との連携

(4) 安全教育

- ① 「生活安全」「交通安全」「防災安全」の意識を持つ児童の育成
- ② 危険を予測し、適切に行動できる力の育成
- ③ 危険に際して主体的に行動し、支援者となる力の育成

(5) 食に関する指導の充実

- ① 学校における新しい生活様式を踏まえ、和やかな雰囲気の中で、みんなと一緒に食べる喜びや楽しさを味わい、進んで食べようとする気持ちの育成
- ② 様々な経験を通じて「食」に関する知識と望ましい「食」を選択する能力を習得し、健全な食生活を実践する児童の育成